



2024年6月18日

各 位

会 社 名 株式会社サカタのタネ
代 表 者 名 代表取締役社長 坂田 宏
(コード番号 1377 東証プライム)
上 席 執 行 役 員
問 合 せ 先 管理本部長 星 武徳
経 理 部 長
(TEL. 045-945-8800)

(開示事項の経過) ブラジルにおける洪水被害に関するお知らせ

2024年5月31日に開示いたしました『ブラジルにおける洪水被害に関するお知らせ』につきまして、現在の状況等をお知らせいたします。

記

1. 被害の状況

ブラジルでの4月末以降の豪雨に伴い、リオグランデ・ド・スル州で大規模な洪水が発生し、同州に位置する連結子会社 Isla Sementes Ltda. (以下、Isla 社) が浸水被害を受けました。その後、天候が回復し水位が低下したことから、本社屋に入り清掃活動を行うと共に、棚卸資産の運び出し、機械類のチェックを開始いたしました。棚卸資産のうち、重要な種子については持ち出しが完了し、順次品質チェックを行っております。また、包装済の種子や倉庫内の高部に配置していた種子は外見では大きな影響を受けておりませんが、品質チェックの上販売の是非を確定いたします。機械類、特に包装機械は損害を受けているもの多く、2024年後半に予定していた新規機械1台の発注を前倒しするとともに、必要な修理部品も順次発注しておりますが、新規分の設置、修理の完了には相当の時間を要すると想定しております。また停止していた電力は6月17日までに完全復旧いたしました。

なお、同じく当社の連結子会社で南米における統括機能を果たしており、また Isla 社の親会社でもある Sakata Seed Sudamerica Ltda. (本社：ブラジル、サンパウロ州ブラガンサ・パウリスタ) への洪水被害はございません。

2. 業績への影響

今回の洪水による損害額ならびに当社グループの業績への影響については引き続き調査中です。業績に重大な影響を与えると判断される場合には速やかにお知らせ致します。

3. 今後の見通し

包装作業や販売用種子の確保について、グループ各社及び在ブラジル同業他社のサポートを受けるべく、協議しております。販売可能な在庫を確定次第、営業活動を再開する所存ですが、現時点では、営業再開日は確定しておりません。

以 上